

地域交流牧場全国連絡会 平成28年度全国研修会 概要

1. 趣 旨

地域交流牧場全国連絡会の会員及び酪農関係者等が一堂に会し、意見・情報交換などを通じて相互研鑽を行うとともに、交流を図ることを目的として、平成28年度の全国研修会を開催する。

本研修を通じて、6次産業を先進的に取り組む蒜山高原における酪農の文化を学び、後継者に世代を繋ぐための新たな知見を得るとともに、本会の目的である「日本酪農への支援や理解の獲得」に対する各々の思いを再認識し、交流活動のさらなる充実と深化に資する。

2. 主 催 地域交流牧場全国連絡会

3. 後 援（予定）

中国四国農政局、岡山県、中国四国酪農大学校、一般社団法人中央酪農会議、
中国生乳販売農業協同組合連合会、おかやま酪農業協同組合、蒜山酪農農業協同組合

4. 開 催 日 平成28年10月19日（水）～20日（木）

5. 開催場所

- (1) 休暇村蒜山高原 東館ホール
(岡山県真庭市蒜山上福田、TEL 0867-66-2501) ※宿泊場所も同じ
- (2) 中国四国酪農大学校（岡山県真庭市蒜山西茅部、TEL 0867-66-3651）

6. 参集範囲

- (1) 地域交流牧場全国連絡会会員及び酪農家
- (2) 行政関係者及び酪農関係者

7. 研修内容

ア) テーマ：「搾り人～語ろう！繋ごう！未来の酪農・地域の活性～」。

しぼりびと
山田 保高

はるか万年の昔から
乳を食とし
乳と文化とし
それを糧としながら
しぼり続けてきた
我ら

連綿としぼり続ける
二十一世紀の歴史の
一角にある幸せを
かみしめながら
しぼる
我ら

ほこり高きしぼりびと

夢は酪野をかけめぐる

イ) 目的

- ①西日本随一のリゾート地である蒜山高原にジャージー種が導入されて60年。地方創生のパイオニアとして蒜山ジャージーのブランド化はどのようにして成し得たのか学習する。
- ②後継者がイメージする酪農の未来像とは、また、現酪農従事者が将来に期待し、繋げていく物とは何かを理解する

8. 参加費

単位：円

	研修会費	懇親会費	宿泊費※	2日目昼食代	全参加
交牧連会員		4,000	9,000		13,000
会員以外	500	4,000	9,000	1,500	15,000

※宿泊費は朝食代も含まれます。

9. プログラム

1日目 10月19日 (水)

11:30	岡山駅バス出発
11:30	米子空港バス出発
13:00	休暇村周辺等で各自昼食
14:00	開会
	主催者あいさつ
	来賓あいさつ
14:30	蒜山酪農協 生産課課長 中村 貢易氏による講演 演題名「ジャージー酪農の60年—その蒜山的発展と未来について—」(仮題)
15:15	休憩
15:30	パネルディスカッション テーマ 「後継者がイメージする酪農の未来像とは」 進行、講評 ・西日本食文化研究会 主宰 和仁 皓明氏 パネラー ・蒜山酪農協 中村 貢易氏 ・中四国酪農大学校 副校長 秋山 俊彦氏 ・交牧連会員 (滋賀県 山田牧場 山田 保高氏 神奈川県 石田牧場 石田 陽一氏)
17:30	閉会
18:30	懇親会開始

2日目 10月20日 (木)

7:00	朝食
8:00	中四国酪農大学校第一牧場・本校視察
9:30	〃 第二牧場視察
11:00	蒜山ジャージーランドにて昼食
12:30	解散
14:00	米子空港バス到着
15:00	岡山駅バス到着

飛行機ご案内（羽田空港）

- ・行き

羽田空港→米子空港 [ANA333] 9:35 発 10:55 着

- ・帰り

米子空港→羽田空港 [ANA1088] 14:30 発 15:55 着

10. 会場地図：

【休暇村蒜山高原】



【中国四国酪農大】



【蒜山ジャージーランド】



【中国地方広域】



■お問い合わせ先

地域交流牧場全国連絡会 事務局

(一社) 中央酪農会議 業務部内

〈担当：宮野、三代、齋藤〉

〒101-0044

東京都千代田区鍛冶町

2-6-1 堀内ビルディング 4F

TEL : 03-6688-9841

FAX : 03-6681-5295

E-mail : miyano@churaku.jp